

令和3年度 事業報告書

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目25番12号

公益財団法人 東京二期会

令和3年度 事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

1. 公益目的事業 1

1-1 オペラ公演

1-1-1 オペラ自主公演（主催事業）／ 二期会創立70周年記念公演

■ 二期会ニューウェーブ・オペラ劇場

ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル作曲『セルセ』（新制作）

オペラ全3幕 日本語字幕付原語（イタリア語）上演

令和3年5月22日、23日 めぐろパーシモンホール 大ホール（2回）

指揮：鈴木秀美

演出：中村 蓉

合唱：二期会合唱団

管弦楽：ニューウェーブ・バロック・オーケストラ・トウキョウ

公演監督：大島幾雄

後援：日本ヘンデル協会

助成：文化庁・文化芸術振興費補助金 舞台芸術創造活動活性化事業

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

公益財団法人野村財団、公益財団法人朝日新聞文化財団

協賛：興和株式会社、ダイドー株式会社、三井不動産株式会社

共催：公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

主催：公益財団法人東京二期会

入場料金：S10,000円、A9,000円、B8,000円、学生2,000円

入場者数：1,502名（総来場率78.1%） チケット販売枚数：1,435枚

3年に1度実施しているシリーズで、めぐろパーシモンホールとの協働として3度目となる今回は、「オンライン・マイ・フ」で知られる『セルセ』を取り上げた。振付家として日本のみならずドイツでも成功を収める中村蓉氏のオペラ演出デビューということで、オペラ、ダンス両分野から注目を集めた公演。感染症対策で2時間ほどにまとめたことも、観客を飽きさせない工夫のひとつとして評価された。

■ 東京二期会オペラ劇場／リンツ州立劇場との共同制作 <二期会名作オペラ祭>

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト作曲『魔笛』

オペラ全2幕 日本語字幕付原語（ドイツ語）上演

令和3年9月8日、9日、11日、12日 東京文化会館 大ホール（4回）

指揮：ギエドレ・シュレキエテ

演出：宮本亞門

合唱：二期会合唱団

管弦楽：読売日本交響楽団

公演監督：牧川修一

後援：オーストリア大使館／オーストラリア文化フォーラム

助成：文化庁・文化芸術振興費補助金 舞台芸術創造活動活性化事業

公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

協 賛：興和株式会社、ダイドー株式会社、三井不動産株式会社、
上野トランステック株式会社、株式会社メニコン、みずほ証券株式会社
主 催：公益財団法人東京二期会
入場料金：S12,000 円、A10,000 円、B9,000 円、C8,000 円、D6,000 円、学生 2,000 円
入場者数：4,748 名（総来場率 53.2%） チケット販売枚数：4,506 枚

平成 27 年の初演時に、4 公演中 3 公演が完売という宮本亜門演出のヒット作の再演。水際対策に伴う待機期間スケジュールから、当初予定の指揮者から変更しての上演となったが、オーケストラとの相性も良く、ギエドレ・シュレキーテを日本へ紹介できたことも収穫のひとつと言える公演であった。緊急事態宣言の延長により、販売期間途中で座席数の制限が設けられた。

■ 東京二期会オペラ劇場 / NISSAY OPERA 2021 提携 /

ベルリン・コーミッシェ・オーパーとの提携公演 <二期会名作オペラ祭>

ヨハン・シュトラウスⅡ世作曲『こうもり』

オペレッタ全 3 幕 日本語字幕付原語（ドイツ語）歌唱、日本語台詞上演

令和 3 年 11 月 25 日、26 日、27 日、28 日 日生劇場（4 回）

指 揮：川瀬賢太郎

演 出：アンドレアス・ホモキ

合 唱：二期会合唱団

管弦楽：東京交響楽団

公演監督：加賀清孝

後 援：ドイツ連邦共和国大使館

助 成：文化庁・文化芸術振興費補助金 舞台芸術創造活動活性化事業

協 賛：興和株式会社、ダイドー株式会社、三井不動産株式会社、

株式会社メニコン、みずほ証券株式会社

共 催：公益財団法人ニッセイ文化振興財団 [日生劇場]

主 催：公益財団法人東京二期会

入場料金：S12,000 円、A10,000 円、B8,000 円、C6,000 円、学生 2,000 円

入場者数：3,893 名（総来場率 84.6%） チケット販売枚数：3,537 枚

歌詞はドイツ語、台詞は日本語という上演形態で、作品の魅力を日本の聴衆へ最大限伝えるという試みが平成 29 年に好評を博した舞台の再演。指揮に起用した川瀬賢太郎は、演出：アンドレアス・ホモキからも評価が非常に高く、オペラ指揮者としての可能性を大いにアピールするものとなった。新型コロナウイルスが来場者数に与える影響の大きい中、昨年度に続き、オペレッタへの需要が感じられるものであった。

■ 東京二期会オペラ劇場 / ボン歌劇場との共同制作

リヒャルト・シュトラウス作曲『影のない女』（新制作）

オペラ全 3 幕 日本語字幕付原語（ドイツ語）上演 *公演中止(令和 3 年 12 月 22 日発表)

東京二期会オペラ劇場

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト作曲『フィガロの結婚』

オペラ全 4 幕 日本語字幕付原語（イタリア語）上演

令和 4 年 2 月 9 日、11 日、12 日、13 日 東京文化会館 大ホール（4 回）

指 揮：川瀬賢太郎

演 出：宮本亜門

合 唱：二期会合唱団

管弦楽：新日本フィルハーモニー交響楽団

公演監督：佐々木典子、公演監督補：牧川修一

助 成：文化庁・文化芸術振興費補助金 舞台芸術創造活動活性化事業

東京都・都民芸術フェスティバル 2022 参加

協 賛：興和株式会社、ダイドー株式会社、三井不動産株式会社、
上野トランステック株式会社、ソニーフィナンシャルグループ株式会社、
みずほ証券株式会社

主 催：公益財団法人東京二期会、公益社団法人日本演奏連盟

入場料金：S13,500 円、A12,500 円、B10,000 円、C8,000 円、D6,000 円、E2,000 円、学生 2,000 円

入場者数：3,125 名（総来場率 35.0%） チケット販売枚数：2,737 枚

政府による水際対策強化により、演出：ペーター・コンヴィチュニーをはじめとする外国人スタッフの入国が叶わず、『影のない女』を中止せざるを得なかったため、急遽『フィガロの結婚』に演目を変更しての上演となった。宮本亞門と弊財団との初タッグとなった平成 14 年初演以来再演を重ねる名舞台であるが、若手の抜擢や、久方ぶりの新日本フィルハーモニー交響楽団との協働など、実り多い公演となった。

1-1-2 文化庁受託公演

■ 令和 3 年度戦略的芸術文化創造推進事業

日本のオペラから世界のオペラへ ～2018 年から 2020 年を経てその先へ～

東京二期会オペラ劇場

アルバン・ベルク作曲『ルル』（新制作） *令和 2 年 7 月の延期公演

オペラ全 2 幕 日本語及び英語字幕付原語（ドイツ語）上演

令和 3 年 8 月 28 日、29 日、31 日 新宿文化センター 大ホール（3 回）

指 揮：マキシム・パスカル

演 出：カロリーネ・グルーバー

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

公演監督：佐々木典子

後 援：オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム、日本アルバン・ベルク協会

協 賛：興和株式会社、ダイドー株式会社、三井不動産株式会社、
株式会社メニコン

制 作：公益財団法人東京二期会

共 催：公益財団法人新宿未来創造財団（新宿区立新宿文化センター）

主 催：文化庁、公益財団法人東京二期会

入場料金：S15,000 円、A13,500 円、B10,000 円、C8,000 円、D6,000 円、学生 2,000 円

入場者数：2,545 名（総来場率 55.0%） チケット販売枚数：2,512 枚

令和 2 年度に予定されていた公演が今年度に延期、会場、オーケストラを変更しての上演となった。弊財団としても 18 年ぶりに取り組む作品であったが、音楽的完成度の高さや演技の成熟など、各方面から非常に高い評価を受けた。カロリーネ・グルーバーの演出も、これまで男性目線で語られてきたルル像に新たな視座を投げかけるもので、充実した内容での舞台となった。

■ 東京二期会オペラ劇場 / テアトロ・レアル、ベルギー王立モネ劇場、

フランス国立ボルドー歌劇場との共同制作公演

ジュゼッペ・ヴェルディ作曲『ファルスタッフ』（新制作）

オペラ全 3 幕 日本語及び英語字幕付原語（イタリア語）上演

令和3年7月16日(公演中止)、17日、18日、19日 東京文化会館 大ホール (3回)

指揮：レオナルド・シーニ

演出：ロラン・ペリー

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

公演監督：大野徹也

後援：スペイン大使館、イタリア大使館、イタリア文化会館、
NPO 法人日本ヴェルディ協会、日本シェイクスピア協会

助成：公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

協賛：興和株式会社、ダイドー株式会社、三井不動産株式会社、
株式会社金冠堂、モランボン株式会社

制作：公益財団法人東京二期会

主催：文化庁、公益財団法人東京二期会

入場料金：S17,000円、A14,000円、B11,000円、C8,000円、D6,000円、学生2,000円

入場者数：2,306名(総来場率33.4%) チケット販売枚数：2,075枚

4つのカンパニーでの共同制作という非常に大きな規模の公演で、世界的人気演出家ロラン・ペリーと弊財団との初めての協働であった。水際対策に伴う待機期間スケジュールの都合から、レオナルド・シーニに指揮者を変更したが、欧州主要歌劇場に華々しいデビューを続ける才能を日本に紹介する絶好の機会となった。16日公演は出演者に新型コロナウイルス感染が確認されたため急遽中止、計3公演を実施した。

■ 令和2年度補正予算(3号)文化芸術振興費補助金

大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業

事業の名称：2021 グランドオペラフェスティバル in Japan

演目：ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト作曲 オペラ『魔笛』

演出：宮本亜門

公演日程

令和3年10月9日 14:00 やまぎん県民ホール 大ホール(山形県山形市)

指揮：阪哲朗

合唱：二期会合唱団

管弦楽：山形交響楽団

入場者数：1,706名(総来場率95.5%) チケット販売枚数：1,701枚

令和3年10月14日 18:00 高崎芸術劇場 大劇場(群馬県高崎市)

指揮：川瀬賢太郎

合唱：二期会合唱団

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

入場者数：543名(総来場率30.5%) チケット販売枚数：543枚

令和3年11月6日 14:00 札幌文化芸術劇場 hitaru(北海道札幌市)

指揮：川瀬賢太郎

合唱：二期会合唱団

管弦楽：札幌交響楽団

入場者数：1,566名(総来場率73.8%) チケット販売枚数：1,587枚

アートキャラバン事業の実施に伴い、9月に東京公演を実施した宮本亞門演出の人気作『魔笛』を全国3会場で公演した。山形、札幌というこれまでグランドオペラ共同制作で公演を行っていた会場ではオペラへの期待が非常に高く、継続した上演の重要性を改めて感じさせるものとなった。歌手にとっても、出演機会確保によるレパートリー強化という側面から、演唱の充実が見られた。

- 令和3年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業
神奈川県、長野県、静岡県を中心とした小・中学校8校でワークショップと合唱公演を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策により5校が中止となった。
指揮：糸原裕介 ピアノ：関根寿代 出演：二期会合唱団
令和3年9月16日 神奈川県逗子市立逗子中学校
令和3年9月28日 静岡県浜松市立都田中学校
令和3年10月18日・19日 神奈川県厚木市依知中学校
※ワークショップは9月9日 神奈川県逗子市立逗子中学校のみ実施

- 令和3年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業
新進芸術家海外研修制度の成果「明日を担う音楽家による特別演奏会」(1回)
文化庁では芸術家を養成するため若手芸術家を海外へ派遣し、研修の機会を提供している。
その成果をお披露目する演奏会。
令和4年3月3日 東京オペラシティコンサートホール
入場料金：S3,000円、A2,000円、B1,000円、学生1,000円
入場者数：518名(総来場率49.2%) チケット販売枚数：491枚

1-2 演奏会自主公演

- 二期会スペシャル・コンサート
ジュゼッペ・ヴェルディ作曲「レクイエム」 *令和2年7月からの延期公演
令和3年8月12日、13日 東京オペラシティコンサートホール (2回)
指揮：アンドレア・バッティストーニ
合唱：二期会合唱団
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団
後援：イタリア大使館、イタリア文化会館、NPO法人日本ヴェルディ協会
協賛：ダイドー株式会社
共催：公益財団法人東京オペラシティ文化財団
主催：公益財団法人東京二期会、株式会社二期会21
入場料金：S10,000円、A8,000円、B6,000円、C4,000円、学生2,000円
入場者数：1,231名(総来場率58.0%) チケット販売枚数：1,139枚

- 二期会サロンコンサート (5回) *公演中止

- 第15回二期会研究会駅伝コンサート (1回) *公演中止
令和3年8月20日 東京文化会館 小ホール

- 二期会オペラ研修所第 64 期修了生・成績優秀者による二期会新進声楽家コンサート（1 回）
令和 3 年 9 月 20 日 東京文化会館 小ホール
入場料金：指定席 3,000 円
入場者数：420 名（総来場率 69.8%） チケット販売枚数：569 枚

1-3 オペラ講座の開催

二期会会員高田正人を講師としてオペラの魅力を説く（1 回）
高田正人の『魔笛』と『影のない女』！～正人も知らないファンタジー・オペラの世界～
令和 3 年 9 月 28 日 めぐろパーシモンホール 小ホール
入場料金：一般 2,500 円、学生 1,000 円
入場者数：68 名（総来場率 68.0%） チケット販売枚数：79 枚

1-4 二期会通信の発行

「二期会通信」を年 4 回（6 月 1 日、9 月 1 日、12 月 1 日、3 月 1 日）発行する
合計 72,000 部発行

1-5 事業資金確保のための寄付金活動

民間からの寄付として、法人賛助会、個人賛助会、特別寄付金を募った

- ・法人賛助会員：42 団体（内、オペラ歌手育成会 1 団体）
- ・個人賛助会員：100 名（内、オペラ歌手育成会 1 名）
- ・寄付金：2 団体、個人 292 名 公演会場募金：7 会場 236,612 円
- ・クラウドファンディング：第一弾 201 名、第二弾 108 名

2. 公益目的事業 2

2-1 オペラ歌手の養成

2-1-1 二期会オペラ研修所

予 科：在籍者数 30 名 基礎音楽表現、演技表現の修得を目的とした
本 科：同 36 名 より高度な音楽表現、演技表現の修得を目的とした
マスタークラス：同 35 名 オペラ舞台上の総合表現力の修得を目的とした

2-1-2 第 98 回二期会オペラ研修所コンサート

令和 3 年 11 月 18 日（1 回） 北とぴあ さくらホール
共催：公益財団法人北区文化振興財団、東京都北区
入場料金：A3,000 円、B2,000 円
入場者数：455 名（総来場率 36.8%） チケット販売枚数：310 枚
予科、本科、マスタークラス在籍生の中から、成績優秀者（17 名）が選ばれ成果を披露した。
今年度は、北区区民 214 名を招待した。

2-1-3 インターン制度

研修所マスタークラスを優秀な成績で修了した者の中から選考した者を、本公演のアンダースタディに指名して、公演制作現場で一層の研鑽を積ませることを目的としている。研修所所長が指名し、オペラ企画委員会に承認を得た

研修演目：『ファルスタッフ』石野真帆（アリーチェ）、武藤あゆみ（クイックリー）

『魔笛』後藤駿也（ザラストロ）、佐藤初音（パミーナ）

『こうもり』重田栞（アデーレ）

2-1-4 表彰

川崎静子賞：第 65 期マスタークラス 宮下嘉彦

渡邊高之助賞：第 66 期本科 中江万柚子

3. 収益事業等

3-1 収益事業

3-1-1 長野県伊那文化会館リニューアルオープン記念

リヒャルト・シュトラウス『ばらの騎士』ハイライト

令和 3 年 9 月 25 日 長野県伊那文化会館 大ホール

指揮：角田鋼亮

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

3-1-2 特定非営利活動法人童謡、唱歌、世界民謡などを歌う・さくらの会特別例会

「二期会合唱団」コンサート

令和 3 年 12 月 9 日 横須賀市文化会館 大ホール

3-1-3 アルテリーベ月曜フレッシュコンサート 他

3-2 共益事業

3-2-1 会員・研究会・リサイタル公演（12 件）

令和 3 年

5 月 20 日	松村英行スーパーコンサート	サントリーホールブルーローズ
5 月 28 日	木村圭子メゾソプラノリサイタル	銀座 王子ホール
6 月 5 日	第 18 回二期会日本歌曲研究会定期演奏会	旧東京音楽学校奏楽堂
6 月 6 日	野崎由美ソプラノリサイタル	銀座 王子ホール
9 月 29 日	二期会ロシア歌曲研究会第 23 回定期演奏会	ハクジュホール
9 月 30 日	二期会イタリア歌曲研究会定期演奏会	旧東京音楽学校奏楽堂
10 月 10 日	柴田智子の素敵なコンサート	豊洲シビックセンター
11 月 5 日	第 34 回岸本カバス・リサイタル	旧東京音楽学校奏楽堂

令和4年

1月20日	二期会ロシア東欧オペラ研究会定期演奏会	東京文化会館 小ホール
2月27日	柴田智子の自由で素敵なコンサート	サントリーホールブルーローズ
3月5日	河野鉄平リサイタル	銀座 王子ホール
3月21日	二期会フランス歌曲研究会定期演奏会	銀座 王子ホール

3-2-2 演奏会請負事業

令和3年度「あいさつ運動の展開」事業に係る音楽劇企画上演委託（9回）

主催：東京都

令和3年

9月3日 町田市立町田第三小学校、9月10日 大田区立仲六郷小学校、
9月25日 渋谷区立千駄ヶ谷小学校、10月9日 葛飾区立川端小学校、
10月20日 東大和市立第九小学校、10月27日 練馬区立石神井小学校、
11月6日 大田区立南六郷小学校、12月11日 練馬区立石神井台小学校、

令和4年

1月22日 江戸川区立南葛西小学校

令和3年度 健全育成音楽劇企画上演委託（4回）

主催：東京都

令和3年

10月12日 稲城市立南山小学校、10月16日 板橋区立北前野小学校
10月22日 台東区立大正小学校、10月26日 多摩市立貝取小学校、

3-2-3 二期会会報の発行

「二期会会報」を年4回（6月1日、9月1日、12月1日、3月1日）発行する。

合計12,000部発行

3-2-4 二期会会員異動状況

令和2年3月31日現在	二期会	正会員 2,288名／準会員 432名	計 2,720名
令和3年3月31日現在	二期会	正会員 2,244名／準会員 424名	計 2,668名
令和4年3月31日現在	二期会	正会員 2,258名／準会員 421名	計 2,679名
		(増減 正会員 14名／準会員△3名)	計 11名)

4. 法人概要

4-1 理事会

・第37回

令和3年6月3日	令和2年度事業報告及び附属明細書の承認	可決
	令和2年度貸借対照表及び正味財産増減計算書及び 附属明細書並びに財産目録の承認	可決
	定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の承認	可決
	クラウドファンディングの実施結果と次回開催予定、ならびに オペラ振興基金、研修所寄付募集計画	報告
	『ファルスタッフ』公演特別斡旋販売、機関誌広告掲載の件	報告

・第38回

令和3年7月31日	二期会会則改定案の承認	可決
	(決議の省略による)	

・第39回

令和4年3月25日	令和4年度事業計画書の承認	可決
	令和4年度正味財産増減予算書 及び 資金調達及び 設備投資の見込みについての承認	可決
	オペラ企画委員及び委員長選任	可決
	二期会オペラ研修所企画委員及び委員長選任	可決
	本年度の決算に向けて	報告
	オペラ研修所本年度の運営の報告、来年度の展望について	報告
	2022-2023 シーズン オペラセット券販売について	報告
	基金・寄付金の新制度について	報告

4-2 評議員会

・第20回

令和3年6月24日	議事録署名人の選出	可決
	令和2年度事業報告及び附属明細書の承認	可決
	令和2年度貸借対照表及び正味財産増減計算書及び 附属明細書並びに財産目録の承認	可決
	クラウドファンディングの実施結果と次回開催予定	報告
	二期会通信広告クライアント募集について	報告

以上のとおりであるが、令和3年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行細則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年6月
公益財団法人東京二期会